

# 「主と」新聖歌431番

1. 今までの私の人生 一つの出会いで生まれかわり  
黒く重いとびらは開かれ  
一つの光が射し込んできた

\* イエス・キリストの愛を今 おさえきれずに ウウウ  
私は生きています とこしえまでも生きる 主と

2. 地平線のはるかかなたに 幸せは何かと  
叫(さけ)んでみても  
人々のいつわり 雲となり 昨日(きのう)まで真実  
知らないままに 【\*くりかえし】 (次)

# 「主と」新聖歌431番

3. 私は登ります カルバリ 祈る心に つきさす思い  
血に染(そ)まった主イエスの十字架  
私も背負って 地(ち)の果(は)てまでも

\* イエス・キリストの愛を今 おさえきれずに ウウウ  
私は生きています とこしえまでも生きる 主と

81 主を待ち望む者は

主を待ち望む者は 新たに

力を受けて のぼる

走り疲れず 歩みてうまず

鷺のように のぼる

## 2 み前につどい

1. み前に集い 主のみ名をあがめよう  
み前に集い 主のみ名をあがめよう  
救い主キリストのみ栄えをほめようとしえに
2. 心をあわせ 主のみ名をあがめよう  
心をあわせ 主のみ名をあがめよう  
救い主キリストのみ栄えをほめようとしえに
3. きよき手をあげ 主のみ名をあがめよう  
きよき手をあげ 主のみ名をあがめよう  
救い主キリストのみ栄えをほめようとしえに

## 使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、  
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。  
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。  
われは聖霊を信ず。  
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、  
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、  
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

# 19 ホザナ

1. ホザナ ホザナ ホザナ たからかに  
ホザナ ホザナ ホザナ たからかに  
主よあなたのみ名あがめます  
さんびにみたされて ホザナたからかに
2. ホザナ ホザナ ホザナ 主のみ名を  
ホザナ ホザナ ホザナ 主のみ名を  
ほめたたえようこころみたされ  
さんびにみちあふれ ホザナ主のみ名を

## 52 こんな時

こんなとき イエスさまに  
愛のうたをうたう

こんなとき 手をあげ  
手を主にあげる

主よ愛します 主よ愛します  
心こめて愛します

## 主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあげさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン



184 主の前にひざまずき

主の前に ひざまずき

心から 賛美ささげる

あなたは とこしえに 私の神